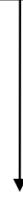


行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	受療状況調査費	事業開始年度	昭和28年	作成責任者		
担当部局庁	大臣官房統計情報部	担当課室	人口動態・保健統計課 保健統計室	室長 武田 康久		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	・統計法(平成19年5月23日法律第53号)第2条第4項 ・患者調査規則(昭和28年7月6日厚生省令第26号)	関係する計画、通知等	「医療計画について」 他生活習慣病対策など			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	基幹統計調査である患者調査、一般統計である受療行動調査を実施し、医療施設を利用する患者の傷病状況等の実態及び受療した患者の医療に対する満足度等の認識を把握し、医療行政の基礎資料を得る目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	患者調査は、全国の医療施設を利用する患者の傷病状況等について、医療施設が患者の診療録の内容に基づき調査票を記入し、管轄する保健所・都道府県を経由し厚生労働省に提出されるもので3年に1度実施されている。受療行動調査は全国から抽出された医療施設を利用した患者(入院・外来)が調査票を記入し、管轄する保健所・都道府県を経由または直接郵送により厚生労働省に提出されるもので3年に1度実施されている。それぞれ提出された調査票は、厚生労働省において審査・集計し翌年度に調査結果の公表を行う。					
実施状況	平成20年度患者調査は、平成20年10月下旬の3日間のうち全国で抽出した医療施設ごとに定めた1日を調査した調査票を審査・集計し平成21年12月に概況を行った。平成20年受療行動調査は平成20年10月下旬に全国で抽出した医療施設を受療した患者が記入した調査票を審査・集計し、平成21年9月に平成20年受療行動調査の概況の公表を行っている。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	0	202	8	0	227
	執行額	0	191	5		
	執行率	-	94.4%	64.0%		
	総事業費(執行ベース)	0	191	5		
自己点検	支出先・使途の把握 水準・状況	年度中に委託費の受託者である各地方公共団体から執行状況を聴取し、不用額については返還させるなど必要最小限の執行を行っている。また、事業年度の翌年度4月上旬までに事業実績報告書の写しを提出させ、本事業の最終的な執行状況の把握を行っている。				
	見直しの余地	今後も業務の効率化を図り、より少ない予算で同等の成果を得られるよう努力していく。また、調査結果については、わかりやすくポイントを示すなど国民にわかりやすいように公表資料を作成し、遅滞なく公表する。				
予算監視の ・所見率化	一部改善(執行状況を予算要求に反映) 受療状況調査については、平成23年度は3年に一度の調査実施年であり、所要の経費は必要と認めるが、外注経費の執行実績を踏まえて、単価の見直し等を図ること。					
補記						

厚生労働省  
4.8百万円

基幹統計調査である人口動態  
調査を実施するための経費



【A. 随意契約】

民間会社(3社)  
4.8百万円

(内訳)上位  
・(株)デンシヨク 2.3百万円  
・(株)統計印刷 2.3百万円  
・(有)正陽印刷 0.2百万円

〔 概況、報告書の印刷 〕

資金の流れ  
(資金の受け取り  
先が何を行っている  
かについて補足  
する)  
(単位:百万円)

うち事務費 0百万円

A.(株)デンシヨク			E		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	報告書の印刷	2.3			
計		2.3	計		0
B			F		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		0
C			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		0
D			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。使途と費目  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)